

2022年3月31日
株式会社 JR 東日本クロスステーション
ウォータービジネスカンパニー

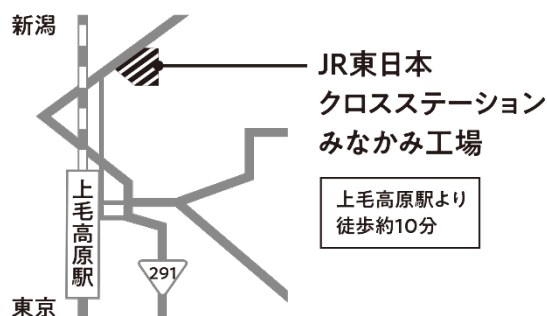
JR 東日本クロスステーション みなかみ工場 これからはじまります

- 株式会社 JR 東日本クロスステーション ウォータービジネスカンパニー（所在地：東京都品川区、カンパニー長：竹内 健治）は、群馬県利根郡みなかみ町内に当社初の飲料工場となる「JR 東日本クロスステーション みなかみ工場」を今春開業いたします。
- 本工場稼働により、エキナカを中心に展開している acure<アキュア>のオリジナル飲料ブランド acure made <アキュアメイド> のミネラルウォーター「From AQUA 谷川連峰の天然水」の安定した生産体制の構築、および当社宅配水事業 acure mine<アキュアマイン> の拡大等を目指してまいります。

<工場概要>

事業主体： 株式会社 JR 東日本クロスステーション
所在地： 群馬県利根郡みなかみ町月夜野字深澤 2223（上毛高原駅徒歩約 10 分）
敷地面積： 9,262 m²
工場棟： 生産ライン、自動倉庫、事務所、見学者ルート
建築面積： 2,855 m²
延床面積： 4,360 m²
建物高さ： 16.8m
構造・規模： 鉄骨造・2 階建て

<位置図>



<工場外観>



<製造商品>



From AQUA 谷川連峰の天然水 550ml・300ml



acure mine From AQUA 天然水 6.5L

<JR 東日本のエキナカで最も支持されているミネラルウォーター（※）、「From AQUA」について>

※JR 東日本管内のアキュアの自販機、NewDays、NewDaysKIOSK、KIOSK の合計で 2020 年 4 月～2021 年 3 月の期間、最も多く売れたミネラルウォーター。

国鉄時代の 1984 年に上越新幹線のトンネル工事中に湧き出た水を「大清水（おおしみず）」という商品名で発売、その後 2007 年に商品名称を「From AQUA」に変更、2012 年には移動中の飲用に便利な「落ちないキャップ」を採用するなど、JR 東日本のエキナカで最も売れているミネラルウォーターとして歴史と共に進化し続けてきました。

2022 年のリニューアルでは、「ひと口飲んだら 一步前へ。」という新しいコンセプトを掲げ、新たな採水地の追加による 地産地消の推進、パッケージ刷新、増量、環境に配慮した容器への変更など、令和の時代にふさわしい商品を目指し、新しい歴史の一步を踏み出しています。第 1 弾として「From AQUA 白神山地の天然水」が 3 月 22 日に発売、第 2 弾として「JR 東日本クロスステーション みなかみ工場」で製造する「From AQUA 谷川連峰の天然水」が夏頃に発売されます。

■リニューアル概要

	リニューアル前	リニューアル後	
パッケージ			
商品名	From AQUA 谷川連峰の天然水	From AQUA 谷川連峰の天然水	From AQUA 白神山地の天然水
採水地	群馬県	群馬県	秋田県
容量	530ml / 280ml	550ml / 300ml	
価格	110 円 / 100 円（税込）	110 円 / 100 円（税込）	
発売日		2022 年夏頃	2022 年 3 月 22 日（火）
販売エリア	JR 東日本エリア	関東甲信越エリア	東北エリア
ブランドページ		https://www.acure-fun.net/products/fromaqua/	
その他		現行品よりペット樹脂約 25%減	100%再生ペット使用

※記載価格は自販機での販売価格です。店舗により販売価格が異なる場合がございます。

<「acure mine」(宅配水事業) について>

当社宅配水事業ブランド「acure mine」で展開するスマートサーバーは、日本最スリム幅の横幅 22cm のスマート設計のウォーターサーバー。

置き場所を選ばないスリムなサイズ感を実現しました。

また、衛生面に配慮し、欧米では一般的になってきているクリーンキープタンク（交換式タンク）を採用。安心でより洗練されたライフスタイルを、「acure mine」がお届けします。

acure mine ブランドサイト：<https://ws.shop.acure-fun.net/Shop.jsp>

acure mine



<環境に対する取り組みについて>

当社は、「From AQUA」のふるさとである谷川連峰の美しい自然を未来に残していくために、生態系のバランスが年々変化している谷川連峰の自然保護活動に力を入れています。外来種を取りのぞき、在来種のニッコウキスゲ、ヤナギランへと植え替える活動に協力しています。今後も、地域の皆さまと連携し、谷川連峰の環境を守り育てる活動を推進してまいります。



画像：谷川岳エコツアーリズム